

平成 23 年度（2011 年度）

第 4 回理事会報告

日 時 平成 23 年 7 月 16 日（土） 13 時 30 分～15 時 18 分
場 所 日本歯科技工士会館
出 席 古橋会長，杉岡・伊集院・吉田副会長，*大西専務，衛藤・平尾・時見・西澤常務，
岩澤・宮永・南木・綾部・直塚・佐藤・上野理事
齋藤・速見監事，平野相談役

〈*印：進行〉

【 議 事 内 容 】

1. 会長挨拶

第 95 回代議員会を受けての会務への取り組みについて等時局的報告を含め挨拶があった。

2. 議 案

①催事の確認及び派遣役員を決定し、挙手 16 名により全会一致で承認された。

②“平成 23 年度第 3 回理事会（6 月 17 日、於日技会館）報告書案”の提出があり、挙手 16 名により全会一致で承認された。

③『日本歯技』9 月号「巻頭言」掲載予定原稿の提出があり、挙手 16 名により全会一致で承認された。

3. 協議事項

①“歯科技工所開設届け整備推進事業の要点（案）”の提出があり、歯科技工所開設届け整備推進事業の具体的手順について説明があり、都道府県技にも発信したい旨報告があった。なお、平行して歯科技工所の廃止届けも依頼して欲しい旨の要望があった。

4. 報告事項

(1) 全 般

①“東日本大震災による医療法第 8 条の規定等による届出の義務の不履行についての免責に係る期限に関する政令の施行について（施行通知）”の提出による報告と、本日開催した第 5 回東北地方太平洋沖地震災害対策本部会議での決定内容（被災地域の新たな認定による支援対象会員の追加、現在までの義援金額、義

援金募集期間の延長、各種共済給付金・見舞金の請求期限、被災地会員の会費免除期間の延長）及び会長の被災地訪問に関して報告があった。

②ニチギデータセンター定款、履歴事項全部証明書の提出があり、変更手続きが完了した旨の報告があった。

(2) 総 務 部

①平成 23 年度都道府県技会長等交替報告があった。

②“日本歯科技工学会第 14 期役員担当役員及び委員会委員構成”の提出による報告があった。

③日技事務局における e-mail 使用環境の変更等について資料を基に説明があった。

(3) 財 務 部

①都道府県技に発信した“第 95 回代議員会決定に伴う会費の納付手続及び会費額等の通知について”の提出による内容報告があった。

(4) 学 術 部

①本日、第 2 回学術部会・生涯研修中央本部委員会を開催した旨、詳細は次回理事会に報告する旨報告があった。

②生涯研修関係

・“平成 23 年度生涯研修（基本・自由）開催・参加状況（中間）”の提出による報告があった。

・“平成 23 年度生涯研修（基本・自由）認定状況（中間）”の提出による報告があった。

③日技会館展示補綴物について要望等がなかったため、展示内容に関しては学術部主導で進めていく旨報告があった。

(5) 国際部

①公益財団法人国際医療技術財団役員・評議員・顧問の名簿提出による報告があった。また併せて、同財団が「平成23年度災害医療研修」を実施する旨、実施要領の提出による報告があった。なお、同財団の後援名義使用許可書の提出があり、後援名義申請について言及があった。

②第16回アジア・太平洋地域歯科技工士連盟協議会スケジュール及び日本からの問合せへの回答内容の提出による報告があった。

(6) 広報部

①『日本歯技』2011年8月号から、発送者がニチギデータセンターとなり、封筒が変わるため、連絡報告があった。

②永末書店より発刊された、東日本大震災復興支援企画の「The Power of Dental Technology」チラシの『日本歯技』への同封について意見交換が行われ、広報部と専務理事に同封の可否も含め一任された。

③日技広報部公式ツイッターを始めることについて意見交換があった。

(7) 歯科技工管理部

①厚生労働省医政局長名で、都道府県知事宛に“歯科医療における補てつ物等のトレーサビリティに関する指針について”が発出された旨、指針の写し提出による報告があった。なお、同指針の強化策として要望書を提出している旨が併せて

報告された。

②“平成23年度に実施する特定保険医療材料価格調査（本調査）について（案）”の提出による説明及び調査協力要請があった。

③厚生労働省「社会医療診療行為別調査（平成22年6月審査分）」の結果について、関連資料を基に報告があった。

④第1回歯科技工管理部会（6月17日、於日技会館）報告書の提出による報告があった。

⑤厚生労働省「平成22年度衛生行政報告例」より、平成22年12月末現在の就業歯科技工士数、歯科技工所数等について、関連資料を基に報告があった。

(8) 組織部

①平成23年6月度の会員数（10,877名）及び退会・除籍者数事由別内訳の報告があった。なお、歯科技工士会入会のメリット、入会手続きの簡素化について言及があった。

(9) その他

①『日本歯技』の広告減少に伴い、歯科関係以外の広告掲載を考えていきたい旨の発言があった。

②日技グリーン基金に関し、次の通り寄附があった旨報告があった。

受領日	都道府県技名	氏名 (敬称略)	金額	摘要
6/28	宮崎	嶋内 昭子	5,000	香典
	小計		5,000	
	合計		14,355,333	

以上